



國分文也
こくぶ ふみや
国際大学理事長

創設の経緯と理念

グローバル人材育成に向けた 国際大学(IUJ)の取り組み

国際大学 (IUJ: International University of Japan) は、1982年、日本の経済界・学術界・官界の英知と支援を結集して設立した、日本初の全授業英語・全寮制による大学院教育機関である。その創設には、当時の経済界が抱いていた強い危機感、すなわち、国際的な影響力を高める日本企業が、世界の舞台で通用する人材をいかに育成すべきかという課題に真正面から向き合うべく、経団連をはじめとする主要経済団体ならびに多くの企業・組織が、IUJの設立を力強く後押しした経緯がある。

IUJの教育理念と特色 ——多文化共生の学術環境、 理論と実践の融合

IUJは、国際関係学研究所および国際経営学研究所を中心に、全ての授業を英語で提供し、毎年50カ国以上から学生を受け入れる真のグローバル・キャンパスを形成している。キャンパスが所在する新潟県南魚沼市は、四季折々の美しい自然、澄み渡る空気、そして静穏な生活環境に恵まれており、学問に専念するには理想的な環境である。世界各国から集った学生たちは、国籍・文化・価値観の違いを超えて寝食を共にしながら切磋琢磨し、国際的な視座と高度な専門性を磨いている。日々、互いに刺激を受けながら多様性を肌で感じ、深い思索と対話を重ねる——IUJのキャンパスは、まさに「知の交差点」として機能している。

IUJの教育の特色は、単なる語学力や知識の習得にとどまらず、「異文化理解」「実践的課題解決力」「国際的ネットワークの構築」を重視している点にある。教員陣は、国際機関やグローバル企業における豊富な実務経験を有し、理論と実践を融合させた教育を展開している。加えて、少人数制によるきめ細やかな指導、ケーススタディやプロジェクトベースの学習、現場重視のフィールドワークなど、実践的な学びの機会を豊富に提供している。

地域との共創

さらにIUJは、新潟県および南魚沼市との連携のもと、地域課題の解決やイノベーション創出を目的とした「産学官共創事業」にも積極的に取り組んでいる。地域の企業や自治体と協働し、学生が実際の課題に取り組むプロジェクト型学習を展開することで、地域に根差したグローバル人材の育成を目指している。観光資源の活用、地域産業の海外展開、災害対応力の強化など、実践的なテーマに取り組むことにより、学生は理論と現場を結び付ける力を養っている。



空からみたキャンパス

また、IUJの学生は近隣の中学校・高等学校との交流にも積極的に取り組んでいる。英語による授業支援や異文化紹介、キャリア紹介などを通じて、地域の青少年に国際的な視野を広げる機会を提供しており、地域社会に溶け込んだ教育機関としての役割も果たしている。

企業ニーズに応える 多彩なプログラムの活用を

このようなIUJの教育環境は、創設以来、経済界からの派遣学生によって支えられてきた。実際、IUJの修了生には、国内外の企業・官公庁・国際機関において活躍する人材が多数おり、グローバル経営や国際政策の現場において重要な役割を担い、活躍している。

しかしながら、近年、日本企業からの派遣学生数は減少傾向にある。これはやむを



入学式 (2025年10月3日)

IUJでは、企業ニーズに応じた短期集中型プログラム（1週間〜2カ月）を提供している。英語力を集中的に鍛える「Intensive English Program (IEP)」、ビジネスリーダーとしての思考力と発信力を総合的に高める

得ないこととはいえ、企業の人材育成戦略が短期志向・即戦力重視へとシフトしていることや、留学に対する心理的・制度的な障壁が影響しているものと考えられる。VUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)時代においては、国際感覚と高度な専門性を兼ね備えた人材の育成が、企業の持続的成長に不可欠であると確信している。IUJでは、企業向けに以下のようなプログラムを提供している。

① 社員派遣による大学院教育の活用

貴社の若手・中堅人材をIUJへ派遣いただくことで、グローバル経営、国際政策、SDGs、デジタル戦略などに関する最先端の知識を体系的に習得することが可能である。即戦力につながる1年制の学位プログラム(Intensive MBA Program、DX Program)もある。修了後には、国際的なネットワークと視座を備えた人材として、

貴社の海外展開や多国籍チームのマネジメントに貢献する。

② 企業向け短期プログラムの活用

IUJでは、企業ニーズに応じた短期集中型プログラム（1週間〜2カ月）を提供している。英語力を集中的に鍛える「Intensive English Program (IEP)」、ビジネスリーダーとしての思考力と発信力を総合的に高める

Global Leadership Program (GLP) が常設で用意されている。

③ オーダーメイド型研修プログラムの提供

貴社の課題や人材育成方針に応じて、IUJがカスタマイズする研修プログラムの設計も可能だ。例えば、海外赴任前研修、外国籍社員との協働力強化、国際政策理解、プレゼンテーション能力の向上など、目的に応じた内容を柔軟に構成する。

④ 企業との共同研究・講座開設

IUJでは、企業との共同研究や寄附講座の開設も積極的に推進している。実務と学術の融合を図ることで、社会課題の解決や新たな知見の創出に貢献する。IUJ傘下の研究機関であるグローバル・コミュニケーション・センター(GLOCOM)では、生成AIやSNSなどのネット社会、誤情報拡散問題など、情報通信技術の進化に伴う諸課題の研究に取り組んでいる。

経済界との連携とグローバル人材 の育成強化に向けて

IUJは、経済界と共に歩んできた歴史を誇りに思うと同時に、これからの時代にふさわしい人材育成のあり方を模索し続けている。企業の皆さまとのさらなる連携を通じて、日本のグローバル人材育成の新たな地平を切り拓いてまいりたいと考えている。ぜひ、貴社の人材育成戦略の一環として、IUJの教育資源の活用を検討していただきたい。